

令和3年度 学校だより

第8号

篠津原野に雲晴れて

【前文】先人の熱いこころを受け継いでふるさとに生きる力を育む

【教育目標】

真理を探究する人
 友情を大切にする人
 創造し実践する人
 健康で明朗な人

【教育推進スローガン】

自立・感謝

1学期を終えるにあたり

校長 吉本 浩志

1学期の終業式を迎えました。コロナ禍の影響で、開催時期の見合わせ等を余儀なくされた行事もありましたが、おおよそ予定通りの教育活動が推進できたことをうれしく思います。これもひとえに、学校を物心両面で支えてくださる保護者・地域の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

さて、本校では「自立・感謝」のスローガンのもと、子どもの安心・安全と学びの保障を念頭に置いた教育推進に注力してきました。

今年度、特筆すべきは、村に整備していたいた端末（Tom）を活用した授業実践等に取り組んでいる点です。例えば、学習

支援アプリを使っ

て、先生が子ども

ちに課題を提示し



て提出。先生が評価をして子どもに戻すといった活用をしています。これは、知り得た情報を整理し、自分の言葉でわかりやすくまとめるという思考力や表現力の育成につながります。また、仲間同士の考えを交流することで、「こんな考え方やまとめ方もあるんだ」といった思考の広がり期待でき、深い学びへとつながります。さらには、今後「ドリルを試験的に導入し、それが個別最適な学びを助長する手段として有効かどうかを検証していきます」。

また、今年度は「新しいの目指す子ども像」の実現に向けて、小中一貫教育と学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を両輪としながら村全体で子どもを育てていくという気運を高めるスタートの年となります。村内の主要な施設等に目指す子ども像のパネル掲示を行います。気



に留めていただければ幸いです。具体的な活動のようすについては、たよりや本校ホームページをご覧ください。

子どもたちは「新しい生活様式」に基づく日常が相変わらず続いています。集合型の集会開催や部活動等が制限された時期もありました。しかしながら、どんな状況下でも穏やかな表情と向上心をもって生活していた子どもたちを誇らしく思います。この経験は子どもたちの成長にとって大きな糧となっているに違いありません。

そんな頼もしい子どもたちに、終業式の中で、以下のような話をしました。

柔らかな心を持ち合わせている1年生。授業中の集中度も高く、自ら学びを深めていこうとする姿勢が伝わってきます。2学期には、大きな行事が連続します。新たな経験を、更なる成長の糧としてくれるものと期待しています。

アイディア豊富な2年生。自分たちの生活を向上させようと、係活動を活性化させているようすが印象的でした。今後は、全ての面で中核を担う存在になります。学校活性化のために、更に力を発揮してくれるものと期待しています。

3年生は「学校の顔」です。目標や目的を持って頑張ろうとする姿は、後輩のよき手本となりました。修学旅行を通して、更に絆が深

まった3年生集団が、生徒会テーマ「My own color」に思いを込め、2学期以降の行事や日常生活において、後輩たちをリードしてくれるものと期待しています。

また、全校の皆さんには、夏休み中に「中学校卒業後の進路について」考えてほしいと思います。目的は「自分自身と向き合うこと」です。はつきりとした答えは見つからないかもしれませんが、「自分は何に向いているのか」「進学先（高校）で何を頑張りたいのか」「高校卒業後はどうするのか」について考え、そして、「どんな社会人になりたいのか」という将来像を描いてみてください。

保護者の皆様は、子どもたちにとって一番身近な人生の先輩でもあります。ぜひ、自分自身について考えるわが子の手助けをお願いします。学校では、引き続き、新しいの目指す子ども像「ふるさとを愛し、夢や目標をいだいて、未来を切り拓こうとするたくましい子ども」の育成



に努めていきます。
最後になりましたが、心身ともにリフレッシュした子どもたちと、2学期始業式に再会できるようお願いしております。重ね重ねではありますが、保護者・地域の皆様の本校教育活動に対するご理解とご支援に感謝申し上げます。1学期のまとめの挨拶とさせていただきます。



修学旅行 浦幌・占冠

宿泊学習 赤平・旭川



7月14日(水)～16日(金)の日程で3学年の修学旅行が、7月15日(木)～16日(金)の日程で2学年の宿泊学習が行われました。

◆修学旅行

修学旅行では「The first take」のスローガンのもと、浦幌町を舞台に、SDGs 探究プログラムに取り組みました。浦幌町の産業と、それに携わる方々の思いなどに触れながら、ふるさと新篠津について改めて考える機会を得ました。旅マエ学習としてオンラインでお話してくれた方々が旅ナカ学習でも色々とお世話をしてくださいました。対面式では副町

長さんが、お別れの会では町長さんが駆けつけてくださいました。

2日目の午後には占冠に移動しました。宿泊先の「トマム・ザ・タワー」を見た生徒からは自然と歓声が沸き上がりました。三日目の早朝の雲海テラス見学では、普段目に見えない神秘的な光景を見ることができました。アクティビティ体験ではカヌーとラフティングにわかれ、修学旅行最後の楽しい時間を過ごしました。

修学旅行の生徒の動きについては実行委員会を中心として、大変立派な行動ぶりでした。場面ごとの挨拶についても、発表者それぞれが自分の言葉でしっかりと想いを伝えることができました。

◆宿泊学習

宿泊学習は、2年生にとって初めての宿泊を伴う行事でした。集団行動の在り方や公共マナーを学ぶことに加え、ものづくりの現場を見聞して将来の生活について考えたり、地域の歴史や文化を学んで、未来の北海道について考えたりすることが大きなテーマとして設定されました。

初日は赤平市にある「植松電機」を訪れ、植松社長の講話を聴いたの



ち、自分たちの手でロケットを実際に作ったり、ロケットエンジンの燃焼を体験したりしました。最後には自作ロケットの打ち上げ体験を行いました。

宿泊先は「ネイパル深川」でした。スポーツレクやクイズなどを行い、学級の絆を深めました。

2日目、午前中は旭山動物園を訪れました。飼育員の方からのお話を聞き、グループごとに動物園を見学しました。午後には赤平市に移動し、赤平炭鉱立坑櫓を見学しました。かつて坑夫だった方にガイドしていただき、採炭当時に実際使われてい

た施設や道具などを見学しました。日本の高度成長や人々の暮らしを支えてきた石炭をお土産としていただきました。

生徒の様子については、終始笑顔とテキパキとした行動が印象的でした。随所に優しさや思いやりが見られ、仲間を大切にする様子が伺えました。次年度の修学旅行に向け、成果と課題がはっきり見えた有意義な旅行でした。

今回の修学旅行、宿泊学習にあたり、保護者の皆様には色々ご理解、ご協力を頂き本当にありがとうございました。また、バスの運行に際し、ご協力いただいた今田自動車様に感謝申し上げます。

管内中体連大会・音楽発表会 伝達集会の部長のごとば

7月12日（月）の朝会で述べられた各部長のごとばをご紹介します。

【野球部・立蔵大翔さん】

野球部は初戦で「千歳中学校」とあたり、最終回までリードするという状況の中、延長タイブレークとなり、結果5対6で敗戦しました。

今の3年生がいなくなり部員は少なくなりそうです。しかし今の2年生を中心に来年も頑張ってもらいたいと思います。これまで私たちが育ててくれた先生方、多くの皆さんに感謝しています。ありがとうございました。



【卓球部・熊崎雅久さん】

団体戦についてはあと一勝で勝った試合ばかりで悔しいですがチーム一丸となって戦うことができたので良かったです。個人戦は思い切り試合をやりきることができた人や負けに悔しい思いをした人もいます。それぞれの思いを受け止め、全道に出場する拓実君には頑張ってもらいたいです。

この部活で経験した様々なことを



今後の活動に生かしていきたいと思っています。保護者の皆様ありがとうございました。先生がた、そして生徒の皆さんに感謝します

【バドミントン部・板垣日和さん】

中体連では、緊張している人もいた中、今までの練習の成果を十分に

発揮できたと思います。3年生は、中体連をもって部活を引退し、次は2年生が中心となって部を引っ張っていくこととなります。1年生も2年生に頼らず積極的に意見を言って、今よりもっとよい部活になるように頑張ってください。



さいます。

【音楽部・佐藤衣織さん】

江別市民会館で演奏してきました。1・2年生は、初の中文連でしたが、全体的に大きなミスをすることなく演奏しきれたのはすごくよかったと思います。自分たちが次どんな練習をしたらいいか、そして、他校の演奏を鑑賞したことこういう曲がやりたいなど、部活に対してより意欲的になることができました。



来年は、千歳の大ホールで演奏することが出来ます。今回の反省を生かして、頑張ってください。

なお、今回の中体連で優勝したバドミントン・ダブルスの山元陽流さんと山元陽楼さん、卓球男子個人で準優勝した小岩拓実さんの表彰、全

道大会の壮行会は7月21日（水）に行いました。

算数検定 数学検定に挑戦!

英語技能検定に続いて、算数検定・数学検定が7月18日（日）に中学校を会場として行われ、小・中学生が挑戦しました。

小中一貫教育の取り組みとして、今年度から各種検定について、小学生にも呼び掛けています。受検する児童生徒は事前に過去問題などに取り組み、合格を目指し頑張りました。検定に携わっているのは一貫教育推進員の中川先生と福山先生で、事前指導や児童生徒への助言、当日の検定の運営などにご尽力いただいています。検定については、「一貫教育」でご案内しています。

*ホームページに掲載しています。



熱闘！中体連



～ 全道大会出場者 ～

北 華詠さん(水泳) 7/24.25 帯広市
 山元 陽流さん、山元 陽楼さん
 (バドミントン) 7/30～8/1 岩見沢市
 小岩 拓実さん(卓球) 7/30～8/1 苫小牧市

7/9(金) 10(土)の日程で、2年ぶりに管内中体連大会が行われました。本校からは、野球、卓球、バドミントンの3種目に出場しました。出場した生徒はみな、それぞれの目標に向かって全力で闘いました。その結果、バドミントンのダブルスで優勝、卓球個人で準優勝という結果を残しました。また、途中で敗れた選手も、スポーツマンシップで試合に挑む清々しい姿を見せてくれました。

戦績は以下の通りです。

- 野球 vs 千歳中 ×5-6(特別延長9回)で惜敗
- 羽球女子団体 vs 恵庭中 ×0-3で惜敗
- 羽球男子ダブルス 全試合〇2-0 勝利で優勝
- 羽球男子シングルス 惜敗
- 羽球女子ダブルス 第1試合〇2-0 第2試合惜敗
- 羽球女子シングルス ×1-2で惜敗
- 卓球男子団体リーグ vs 広葉中、恵み野中、江別第三中 全試合×2-3で惜敗
- 卓球男女個人1回戦 4名惜敗
- 卓球男女個人2回戦 3名勝利3名惜敗
- 卓球男女個人3回戦 2名勝利1名惜敗
- 卓球男女個人4回戦 1名勝利1名惜敗
- 卓球男女個人5回戦、準々決勝、準決勝1名勝利
- 卓球男女個人決勝戦 ×0-3で準優勝

令和3年8月(禁月・August)の月行事予定表

日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス		日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス	
					1便	2便						1便	2便
1	日	ノーゲームデー					16	月					
2	月	床ワックス窓清掃					17	火	職員会議				
3	火	床ワックス窓清掃					18	水	夏季休業終了(28日間) 校内研修 安全点検日				
4	水	床ワックス窓清掃					19	木	2学期始業式・生徒会集会 体育祭突 入集会	○	○	15:40②	18:00②
5	木	床ワックス窓清掃					20	金		○	○	15:40②	18:00②
6	金	1年生学習会					21	土					
7	土						22	日					
8	日	山の日					23	月	1年農業体験学習 SC来校日 教育実習 開始 小中一貫教育運営委員会②	○	○	15:40②	18:00②
9	月	振替休日					24	火	小6体験入学①	○	○	15:40②	18:00②
10	火						25	水	2年地域学習(頭首工)	○	○	15:25②	18:00②
11	水	学校閉庁日(～8/15)					26	木	諸費納入日	○	○	15:40②	18:00②
12	木						27	金		○	○	14:40②	18:00②
13	金						28	土	第39回体育祭	×	×	12:15②	—
14	土						29	日	体育祭予備日				
15	日	ノーゲームデー					30	月	振替休業				
							31	火	朝会(体育祭表彰・振り返り) 4時間日課	×	○	13:25③	—

学校閉庁日に教職員は出勤しません。緊急の連絡がある場合は役場(教育委員会)57-2111 までお願いします。

新篠津村立新篠津中学校：☎57-2331

☎57-2260

学校ホームページ(URL)

<http://shinshinotsu.ec-net.jp>